

平成16年10月22日
中国電力株式会社

岩国発電所3号機における配管肉厚の自主検査結果について

当社は、8月11日付経済産業省指示(「発電用火力設備の水・蒸気系配管の技術基準適合状況調査について」)に基づき、運転開始後20年以上経過した火力発電所(5発電所12ユニット)について腐食・浸食による減肉が生じる可能性のある配管部位の検査実施計画を、9月13日、経済産業省に提出し、配管肉厚の自主検査を順次実施しており、現在までに4ユニット(水島発電所2号機、玉島発電所3号機、下松発電所2号機、下関発電所2号機)の検査を終了しています。(10月12日発表済)

岩国発電所3号機(昭和56年9月運転開始)については、10月9日～21日まで検査を実施した結果、給水ポンプ出口配管(※1)などにおいて、国の基準を下回る部分的な減肉が5箇所確認されたため、11月中旬までに、該当部位の配管取替えを行う予定です。

※1 ボイラに水を送るポンプの出口配管

以上

〈参考〉岩国発電所3号機配管肉厚測定結果

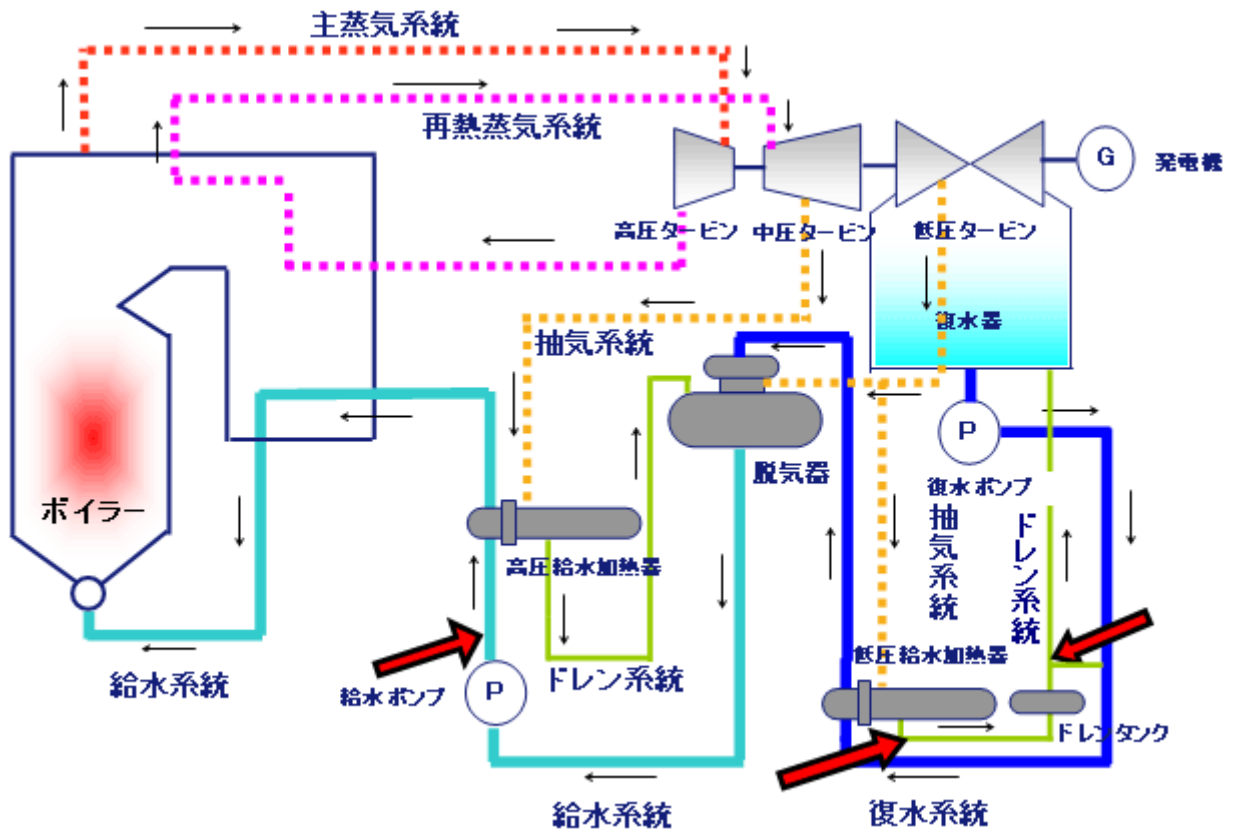
部位名		外径(mm)	肉厚(mm)	技術基準 (mm)	測定 最小値 (mm)
給水ポンプ出口管	フローノズル(※2)	355.6	56.0	41.2	40.0
	下流部	355.6	56.0	41.2	40.0
	逆止弁下流部	355.6	48.0	41.2	39.5
ドレンタンク出口管	T管	216.3	8.2	3.8	1.8
第4給水加熱器ドレン管	レジャーサ	114.3	8.6	3.4	2.8

※2 管路の通水流量を計測するために管路を狭めるもの

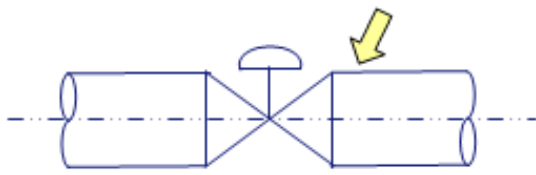
別紙:

- [1. 調査対象システムの概略図](#)
- [2. 調査対象部位の概要図](#)

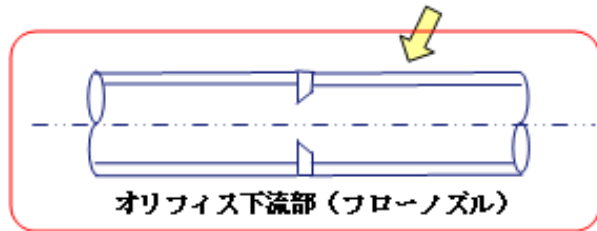
調査対象システムの概略図



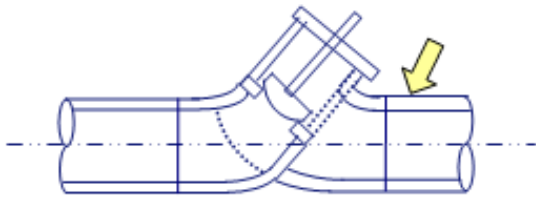
調査対象部位の概要図



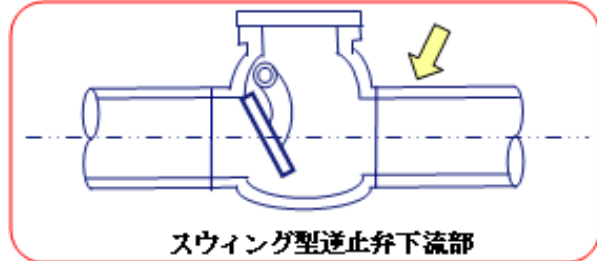
蝴蝶弁下流部



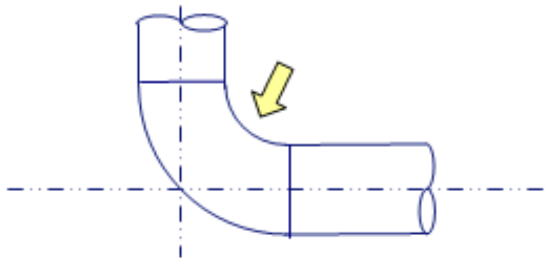
オリフィス下流部 (フローノズル)



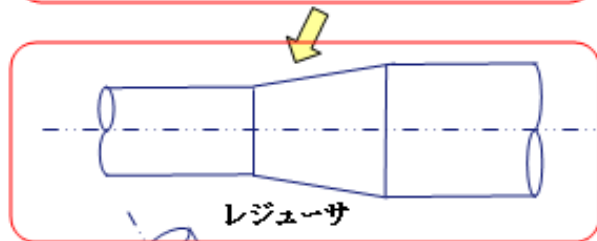
玉型逆止弁下流部



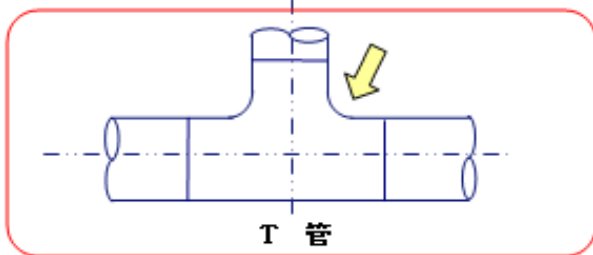
スウィング型逆止弁下流部



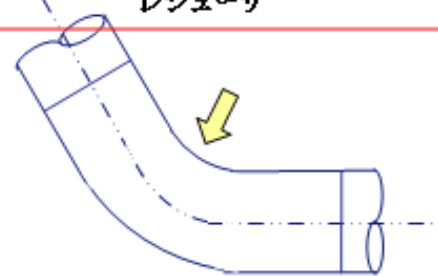
エルボ



レジュューサ



T 管



曲管